



JOCDP

一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構

オンライン
開催

研修委員会主催公開シンポジウム

いま、あらためて

強度行動障害を学びなおす

— 家族・行政・発達・行動 4つの観点から —

[日時] 2022年12月24日(土) 14:00～16:00

オンライン (アーカイブ配信はありません)

[話題提供者]

【家族】現代日本社会における家族の変遷と養育責任の所在

— なぜ子どもの問題は家庭の問題か —

神谷 哲司 氏 (東北大学大学院/臨床発達心理士)

【行政・地域社会】強度行動障害をめぐる行政の現状

— 安心して地域社会で生活しいく上でこれから必要なものは何か —

星 茂行 氏 (JOCDP代表理事)

【発達】強度行動障害の発達の理解と支援

— 重度知的障害を持つASDの事例を通して —

別府 哲 氏 (岐阜大学教育学部/臨床発達心理士)

【行動】応用行動分析の基礎と強度行動障害

— 臨床発達心理士としての行動理論をどうセラピーに活かすのか —

難波 寿和 氏

(発達障害児支援サービススモステABA代表、JOCDP修委員会)

[司会・コメンテーター]

川崎 聡大(東北大学大学院)・飯島 典子(宮城教育大学)

右のQRコードよりお申込みください(参加無料)

それぞれ、該当するカテゴリでお申し込みください



主催：JOCDP研修委員会

お問い合わせ：jocdp.kenshu@gmail.com

臨床発達心理士資格更新ポイント0.5ポイント

(*詳細についてはシンポジウム中に提示します)